

第54回栃木県統計大会

統計調査・グラフコンクールで表彰続々と

12月2日(金)、「第54回栃木県統計大会」が、県総合文化センターで開かれました。

この大会は、統計知識の普及啓発と、県内の統計関係者の士気高揚を図ることを目的として毎年開催しているもので、永年にわたり統計事務に従事しその成績が特に優秀な統計関係者や、統計グラフ栃木県コンクール入賞者の表彰などが行われています。今回、本市から表彰された皆さんを紹介します。



グラフコンクールで特選に選ばれた4人。

統計事務で2人が

総務大臣表彰を受賞

田野倉の檜山勉さんと興野の大貫さんが、平成27年国勢調査において、実施期間中に指導員または調査員として活動し、優秀な成績を収めたとして、総務大臣表彰を受賞しました。

檜山さんは、昭和60年に国勢調査の調査員として活動したのを皮切りに現在まで30年間にわたり、



大臣表彰を受けた檜山さん。

国勢調査7回のほか、農林業センサスや経済センサス、商業統計調査など様々な統計事務に従事されてきました。

大貫さんは、平成7年に工業統計調査に従事し、その後、4回にわたり国勢調査の調査員や指導員として活躍されました。

そのほか、統計調査員及び指導員として、曲畑の佐藤康宏さんが栃木県知事表彰、功労者として横枕の萩原光男さんが栃木県統計協会名誉会長表彰を受賞しました。

烏山小1年のサッカー少年 グラフコンクールで特選

烏山小学校1年の満田航輔くん(南1丁目)、満田紘輝くん(南1丁目)、黒木空くん(南1丁目)、渥美唯翔くん(旭1丁目)が制作したグラフ作

品「みなみなすサッカーしようねんのすきなもの」になりたいもの」が、統計グラフ栃木県コンクールの小学校1年生～2年生の部で最高賞の「特選」に見事選ばれました。

4人は、市内のサッカーチーム「FCバジエルボ那須烏山ジュニア」に所属するチームメイト。約1週間の制作期間の中で、自分たちと同じようにサッカーをする子どもたちに調査を行い、結果をグラフにまとめました。

「グラフを上手に貼り付けるのが大変だった」と話す一方で、「特選に選ばれて嬉しい」と声をそろえて話していました。

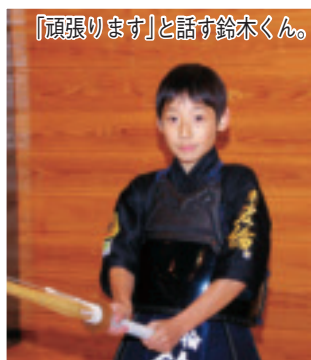
また、この作品は、全国大会へと推薦されました。

受賞おめでとうございます

- 母子家庭等支援功労者に対する「知事表彰」：西原和子さん(中央1丁目)
- 栃木県青少年育成県民会議表彰…子ども育成・憲章功労者：佐藤力夫さん(曲畑)／栃木県青少年育成県民会議表彰奨励賞…子ども育成・憲章功労団体：那須烏山警察署管内少年指導委員会
- 8020運動「高齢者よい歯の表彰」…「8020財団理事長賞」：沢村一夫さん(野上)／「栃木県歯科医師会長賞」：左東敏夫さん(野上)、大山賢一さん(南1丁目)

宏倫剣道スポーツ少年団の鈴木佳実くん 県内のスポ少集う大会で優勝果たす

宏倫剣道スポーツ少年団に所属する荒川小5年の鈴木佳実くん(大金)が、11月20日(日)に栃木県体育館で開かれた「第39回栃木県スポーツ少年団剣道交流大会」に出場し、小学5年生男子の部で優勝しました。本市では、同大会が始まって以来、優勝した事例はなく、初の快挙となりました。



「頑張ります」と話す鈴木くん。

強化選手にも選ばれている鈴木くんは、「優勝できて嬉しかった。国体に向けてもっと上手になりたい」と話していました。

また、鈴木くんは、12月18日(日)に栃木県体育館で開かれた「第50回栃木県小学生剣道錬成大会」でも、小学5年生男子の部1組で優勝しました。

- ①バスツアーで境橋を見学する一行 ②和紙灯り作家の鎌田康二さんが手掛けた照明
③RIOさんによるコンサート。



近代化遺産

全国一斉公開2016
inなすからすやま

バスツアーとコンサートで近代化遺産に触れる

本市を活性化するために県内5大
学と鳥山高校などで組織し活動する
那須鳥山市まちづくり研究会(福島二
朗委員長)による「近代化遺産全国一
斉公開2016 inなすからすやま」
が、11月26日(土)に開かれました。

今年、鹿沼市との連携事業「下野
の国二大祭り×211まちの賑わい∞
(無限大プロジェクト)」の一環として、
本市と鹿沼市の近代化遺産を巡るバ
スツアーを初めて実施しました。ツ
アーでは、市内外から39人が参加し、
「鹿沼市旧栗野中学校舎」や、「境橋」

「東京動力機械製造(株)地下工場跡(鳥
崎酒造)」「くつ酒蔵」を見学。見学地では、同研究会委員長で足利工業大学
の福島二朗准教授や、境橋の解説者
として鳥山土木事務所の阿久津雅一
保全部長が遺産について解説しました。

そして、もう一つの人気イベント
「どうくつコンサート」では、鳥崎酒
造「くつ酒蔵」を会場に、ウクレレ
アーティスト「RIO」さんによるウ
クレレコンサートが開かれました。

RIOさんは、15歳にしてアジア、
ニューヨーク、ハワイのウクレレ
フェスや、ホノルルのハード・ロッ
ク・カフェで演奏をするなど国内外
で活躍する日本のウクレレアーティ
ストです。

コンサートでは、バスツアーの参
加者や地域住民など170人が訪れ、
RIOさんが奏でる美しい音色と表
現力豊かな演奏に酔いしれました。
途中、NHK東日本大震災プロジェ
クトのテーマソング「花は咲く」が演
奏されるとウクレレの音色に合わせて、
観客が曲を口ずさむ姿も見られ
ました。

また、どうくつ内には、宇都宮
市出身で和紙灯り作家の鎌田康
二さんが手掛けた和紙の照明が
柔らかな光で辺りを照らし、幻
想的な雰囲気が広がっていました。



上:様々な団体が参加したクロスマーケット。
下:酒蔵まつりででき当てに挑戦する参加者。

どうくつコンサートに合わせ クロスマーケット・酒蔵まつりを開催

どうくつコンサートの開催に
合わせ、まちづくり団体のクロ
スアクション(高橋誠一代表)によ
る「クロスマーケット」と(株)鳥崎
酒造による「どうくつ酒蔵まつ
り」が同時に開かれました。

クロスマーケットでは、本市
をはじめとする八溝地域で地域
づくりに取り組む団体などによ
り、模擬店が設置されました。模
擬店では、「ピザ」や「から揚げ」

「おでん」など様々な飲食コー
ナーが並び、大勢の人が立ち寄
りました。

また、どうくつ酒蔵まつりで
は、新酒、どうくつ熟成酒が販売
されたほか、酒の利当てや会や輪
投げなどが行われ、参加者がそ
ろつて挑戦する姿が見られました。
会場には、どうくつコンサ
ートの来場者のほかに、たくさん
の地域住民が訪れにぎわいました。

市農村生活研究グループ「料理教室」
料理をとおして交流深める

多様性を認め合う社会へ

なすから人権フォーラムを開催

市教育委員会では、11月28日(木)、南那須公民館で、平成28年度那須烏山市人権教育指導者研修「なすから人権フォーラム」を開催し、地域住民ら50人が参加しました。

当日は、渋谷区男女平等・多様性社会推進会議委員で、元フェンシング女子日本代表の杉山文野さんを講師に招き、「ダブルハッピーネス」辛さが2倍なら楽しさも2倍」と題した講演が行われました。

杉山さんは、心の性別と身体の性別が一致していない、いわゆる「性同一性障害」です。今では、性同一性障害の認知度が上がり、様々

な人が活躍していますが、杉山さんが幼少の頃はまだ珍しく、心と

体の性別の不一致による違和感とそれを誰にも打ち明けることのできない苦悩から生きることさえつらい時期もあったそうです。

講演では、そういった過去の苦しみや悩みなどの経験をもとに、LGBT(性的マイノリティ)についてクイズを交えながら分かりやすく解説されました。

杉山さんは、「LGBTを含め、多様性を認め合う社会が様々な場面での課題解決につながるのではないか」と話していました。



性同一性障害について過去の経験などを語る講師の杉山さん。



子猫のランが登場した「ねこはしる」。

境小で児童劇「ねこはしる」の鑑賞会

12月8日(木)、境小学校でNPO法人アトインA.s.s.i.b.i.n.aによる児童劇が披露され、同校の全校児童が劇を楽しみました。

これは、国の「文化芸術による子供の育成事業」の一環で、芸術家を派遣し、子どもたちに質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するために行われたものです。

当日は、4年生が前日に紙コッ

プと絹糸で制作したストリングラフィという楽器を使い、「野原」という劇を児童が披露。その後、劇団員により児童劇「ねこはしる」が公演され、オカリナやストリングラフィ、歌声が響き合う中、児童は友情やいのちの大切さを物語から感じ取っていました。

那須烏山市教育委員会会報

28年度『第3四半期』10月～12月

- 第11回教育委員会(10月21日金)
- 区域外就学の許可を承認
- 平成29年度小・中学校職員定期異動方針(案)を決定
- 全国学力・学習状況調査の取扱いを決定
- 第12回教育委員会(11月18日金)
- 区域外就学の許可を承認
- 那須烏山市学校職員服務規程の一部改正を決定
- 那須烏山市立図書館の指定管理者の指定について決定
- 平成28年度那須烏山市教育費予算の補正を決定
- 第1回教育委員会臨時会(11月30日木)
- 那須烏山市教育委員会教育長職務代理者の指名について決定
- 教育職務代理者に岡崎孝雄氏を指名
- ▼その他の出席
- ・10月8日(土)：南那須中学校 学
- ・校祭、烏山中学校 文化祭
- ・10月29日(土)：サタデースクール開校式
- ・12月7日(木)：中学生海外派遣事業報告会



料理のポイントを熱心に聞く参加者。

市農村生活研究グループ(木下智恵子会長)では、12月1日(木)、保健福祉センターで「料理教室」を開催し、約20名が参加しました。

当日は、「押し寿司」、「ゆず味噌」、「クリームチーズケーキ」を調理。同グループ会員から作る際のポイントやコツが教えられ、参加者たちは手際よく調理をしました。

その後、参加者たちはお互いに交流をしながら自分たちで調理した料理を堪能しました。

市育樹祭

境小の校庭に
ソメイヨシノ5本を植樹

緑や森林に対する理解を深め、市民一体となった緑化運動の推進を図るため、12月15日(木)、境小学校

で市育樹祭の一環として、「植樹会」が行われました。

同祭は、これまで小学5年生を

対象に、枝打ちや木工体験を実施していましたが、今年度から、「苗木配布会」、「木工体験教室」、「植樹会」の3つの事業を同祭として実施しています。今後、植樹会は、市内5つの小学校で1年ごとに輪番で開催されます。

初の開催となった植樹会には、市や市緑化推進委員会、マロニエメイツ、同校5年生の児童のほか、本市と防災協定を結ぶ東京都豊島区から



スコップを使い桜の木を丁寧に植樹する児童。

区職員、染井よしの桜の里駒込協議会など35人が参加し、同区から寄贈された「ソメイヨシノ」の桜の木5本が校庭に植樹されました。

植樹にあたり、同区教育委員会の天貝勝巳教員部長は、「5本の桜がどんな花を咲かせるのかを楽しみに育ててほしい」とあいさつ。また、児童を代表して、同校5年の山村敏也さんが、「自然を大切に、桜の成長を皆で見守りたい。寄贈していただきありがとうございます」と感謝の気持ちを述べました。

なお、清水川せせらぎ公園にも同区から寄贈された桜5本が植樹されました。

緑いっぱい森づくりを推進

園児ら130人が植樹体験

11月4日(金)、小原沢の「わらび荘」跡地で、「DCMホームマツク」の森「植樹会」が行われました。

これは、県と市、DCMホームマツク(株)が締結した「栃木県企業等の森づくり協定」の一環として行われているもので、今年で3回目となりました。

植樹会には、DCMホームマツク

(株)の関係者、県、市、鳥山保育園や鳥山聖マリア幼稚園の園児など130人が参加。「トチノキ」や「コブシ」などの広葉樹297本のほか、市内の放課後児童クラブを利用する児童が再生紙ダンボールで制作したカミニネットコンという紙のポットに入れた「ヤマザクラ」30本を植樹しました。



木を植樹する園児たち。

国際交流クリスマス会

11カ国128人が交流深める

12月14日(木)、風月カントリー倶楽部で、市国際交流協会(東原



交流を深めたクリスマス会。

民範会長)による「第11回国際交流クリスマス会」が開かれ、日本を含む11カ国128人が交流を深めました。

会を盛り上げようといわれたアトラクションでは、那須烏山尺八愛好会による尺八演奏、レイ・プルメリアによるフラダンス、市内の小中学校で英語を教えるALT(外国語指導助手)の皆さんにより英語での歌が披露されました。また、ビンゴゲーム大会をしたり、全員でクリスマスソングを歌ったりと、異文化交流をしながら楽しいひと時を過ごしました。

Ask me!

冬の山あげで外国人観光客を案内

冬の山あげが行われた12月11日(日)、JR鳥山駅前で、市国際交流協会が主催する「英語おしゃべり会」に参加しているメンバー7人が、外国人観光客にもてなしをしようと「ガイドステーション」を設置しました。「私に尋ねて」を意味する「Ask me」のプレートに首にかけたメンバーは、外国人のほか、訪れた観光客に丁寧に道案内や山あげの説明などを行いました。



ガイドステーションの皆さん。

年末の交通安全 街頭指導で交通事故防止を呼びかけ

県民総ぐるみ運動

12月11日(月)から12月31日(木)にかけて、「年末の交通安全県民総ぐるみ運動」が行われ、本市でも期間中に早朝街頭指導をするなど、ドライバークラブや登校中の児童・生徒などに交通事故防止を呼びかけました。

この運動は、「子どもと高齢者の交通事故防止」、「すべての座席のシートベルトとチャイルドシート」の正しい着用、「飲酒運転の根絶」を重点とし、一人ひとりが交通事故防止への意識を高めるために毎年行われているものです。

12日(火)には、旭交差点で「特別街頭指導」が行われ、市、那須烏山警察署、那須烏山交通安全協会、安全運転管理者那須烏山地区協議会などの関係団体約50人により、啓発チラシや反射タスキなど約3000個が信号待ちのドライバークラブに手渡されました。また、那須烏山交通安全協会女性部会が、交通安全を祈願した手作りのお守りもあわせて配布されました。



ドライバークラブに交通事故防止を呼びかける大谷範雄市長(右)と藝沼浩警察署長(左)。

若鮎クラブが消防署と警察署を訪問

つきたての餅をプレゼント

12月3日(木)、烏山公民館で、若鮎クラブの子どもたち25人が、餅つきを体験し、つきたての餅を那須烏山消防署と警察署に届けました。

これは、年末で忙しい署員の皆さんの労をねぎらおうと行ったもので、餅を受け取った署員らは、「ありがたい」と笑みがこぼれていました。また、消防署では、救急車や消防車を見学するなど貴重な体験となりました。

公民館に戻った子どもたちは、手作りした餅やけんちん汁を試食。自分たちで作った料理に満足気な表情を浮かべていました。



つきたての餅に味付けをする子どもたちとスタッフ。

シリーズ 市の文化財 第69回

市指定有形文化財(彫刻)

木造 伝阿弥陀三尊像(曲田)



本尊は坐像(像高:約84cm)、両脇の侍像は立像(像高:左:約102cm、右:約100cm)で、阿弥陀三尊と伝わる3体の仏像です。いずれも櫨材による一木造りで、彫眼、内彫り(像の体内を空洞にする技法)が施されています。

制作年代は、3体とも損傷がひどく判断が難しいですが、同地区に伝世する平安仏(薬師三尊像)との比較や像表面の衣文線などの特徴から、平安時代後期(12世紀後半頃)と推定されます。市内に残る数少ない平安仏の1つとして貴重な文化財です。

新年の新たな門出を祝い シルバー会員が120対の門松を制作

12月中旬、シルバー人材センターの会員による門松づくりが最盛期を迎えました。11月20日頃から、竹や松の切り出しから始まった作業。7人の会員が、約1ヶ月をかけて120対を作りあげました。

門松は、50cmの小さいものから1.8mの特大サイズがあり、完成度はプロ顔負け。年々、県内外の個人や事業所から注文が増えるほど好評を博しています。

この門松は、毎年、市役所烏山庁舎や南那須庁舎などにも寄贈され、新春に華を添えました。



心を込めて作られる門松。

地域の環境美化と安全のために

烏山自警団が子どもたちと清掃活動



烏山小学校や烏山中学校の児童生徒の登下校時間帯に学校周辺や通学路で自主的にパトロール活動を行っている烏山自警団(大和勝夫団長)が、市内の環境美化を目的に、12月10日(土)、JR烏山駅前で学童野球チーム「烏山クラブ」、サッカーチーム「FCバジエルボ」那須烏山ジュニア」と合同で清掃活動を行いました。当日は、100人が参加し、駅前広場や駐輪場などでゴミ



上:清掃活動をする子どもたち/下:駅前などに掲示された防犯ポスター。

拾いなどの清掃をしたほか、烏山小学校の児童が制作した「防犯ポスター」の掲示も行われました。

▶入賞しました！
▼上手に踊ってます！



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計グループ ☎0287-83-1112

歳末たすけあいチャリティーショー 師走のまちに歌声響きわたる

民俗文化奉仕協会(川俣伸会長)では、12月4日(日)、烏山公民館で恒例の「歳末たすけあいチャリティーショー」を開きました。高齢者や勤労者の慰安のため毎年行われているこのイベントも今年で39回目。96組の出場者により歌謡や舞踊が披露されました。チャリティーの収益金5万7729円は、市社会福祉協議会に寄附され、今後、福祉活動などに活用されます。



大勢の観客で埋まる会場。

二宮尊徳の功績しのぶ

12月3日(土)、那須烏山報徳会(大金正会長)では、天性寺参道脇の円応公園(お救い小屋跡)で、今年で10回目となる「炊き出し体験の集い」を行いました。

これは、天保7年(1836年)に本市周辺で飢饉(きんきん)が起こった際に、二宮尊徳が窮民救済などに尽力したことを追想し、毎年行われているものです。

当時、この飢饉により多くの領民が飢えに苦しんでいました。そこで、烏山藩は二宮尊徳から

お救い小屋跡で炊き出し体験

米を借り、同寺参道脇に小屋を建てて同年の12月1日から翌年5月6日までの約150日間にわたって1日平均約750人に食事を提供することで、領民たちを救済したといわれています。

当日は、地域住民など約50人が参加。かまどで炊いたお粥の会食や、お救い小屋で炊き出しが行われた際の逸話の紹介、烏山語りの会による民話が披露され、二宮尊徳の功績をしのびました。



お救い小屋跡での炊き出し体験。

地域交流盛んに。地域で行われた交流行事を紹介します

野上・地域ふれあい活動 輪投げやビンゴ大会で交流深める



盛り上がりを見せたビンゴ大会。

野上地区自治会では、11月13日(月)住民の親睦を深めようと、野上体育館で地域ふれあい活動を行いました。当日は、地域の子どもからお年寄りまで約100人が参加。輪投げやビンゴ、福引大会が行われ、会場は終始子どもたちの歓声が響きわたっていました。

第30回そりはたふれあいまつり 運動会や芸能大会盛大に

今年で30回目となる「そりはたふれあいまつり」が11月27日(日)、曲畑自治会などによる実行委員会により、曲畑公民館で開かれ、地域住民約150人が参加しました。恒例の運動会と芸能大会は、大いに盛り上がり、地域の交流の輪を広げました。



恒例の運動会でパン食い競争。

ハケ代の収穫祭 地元産のそば粉でそば打ち体験



住民がそろってのそば打ち。

ハケ代自治会では、11月27日(日)、ハケ代公民館で収穫祭が開かれ、地域住民約200人がそば打ちをとおして交流を深めました。地元産のそば粉と野菜などの食材を使ったけんちゃんそばは毎年大人気。子どもから大人までそろってきたてのそばに舌鼓を打ちました。

神長ソバ祭り 収穫に感謝しそば味わう

神長ソバ祭り実行委員会(大森金一委員長)による「神長ソバ祭り」が、11月27日(日)、神長公民館で開かれ、地元で収穫されたそば粉を使った「けんちゃんそば」や「もりそば」などが地域住民に振る舞われました。会場には、約300人が訪れにぎわいを見せました。



大勢の人でにぎわった神長ソバ祭り。



収穫した古代米を味わう参加者。

田んぼの学校で収穫感謝祭

里山と田んぼの豊かな自然を生かした活動をととして、子どもたちに様々な体験や学びの機会を提供しようと、市内の有志が運営する田んぼの学校「志鳥倶楽部(滝口清栄会長)」が、12月3日(土)、志鳥上公民館で「収穫感謝祭」を開きました。

当日は、市内外から約40人の親子が参加。田んぼの学校で春に植えた古代米を収穫して炊いたご飯と、会員が持ち寄った食材を調理した惣菜が手作りの竹の器で提供され、参加者は自然の恵みに舌鼓を打ちました。そのほか、竹馬やベーゴマなどの昔遊び、昆虫標本、里山の野鳥及び田んぼの生き物写真、縄文時代などの石器の展示なども行われました。

乙女ライド那須烏山 市内をサイクリング

11月26日(土)、本市出身でタレントの棚橋麻衣さんが監修する「乙女ライド那須烏山(同実行委員会主催)」が山あげ会館を発着点に開かれ、県内外から約30人が参加しました。

コースは、島崎酒造どうくつ酒蔵や龍門の滝、和紙の里などを巡る約30km。参加者は観光をしながらサイクリングを楽しみました。



乙女ライドに参加した皆さん。

おめでた



赤ちゃん名 (保護者) 住所
 盤野 葉人 (崇人・麻衣) 滝田
 高場 つむぎ (脩平・有里) 旭2丁目
 荒井 紬心 (洋行・純子) 神長
 川上 湊大 (泰弘・篤子) 滝田
 堀江 泉希 (達朗・小百合) 興野
 平田 藤吉 (侑己・智美) 野上

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果



●第19回関東中学生空手道選手権大会
 (10月9日(日)、ALSO Kぐんま総合スポーツセンター、タレーン武道館)

「女子個人 形の部」▽第3位…田崎裕乃 (南那須空手道スポーツ少年団)

●秋季男女混合市民バレーボール大会
 (11月7日(月)～11日(金)、南那須中学校体育館)

▽優勝…からくず ▽準優勝…ヨネックス ▽第3位…ポラリス

●第1回栃木県神社庁南那須支部長杯剣道練成大会 (11月12日(日)、馬頭中学校体育館)

団体の部

「小学4年生以下の部」▽準優勝…鳥山剣道スポーツ少年団 ▽第3位…宏倫剣道スポーツ少年団

「小学5年生以上の部」▽優勝…宏倫剣道スポーツ少年団 A ▽準優勝…宏倫剣道スポーツ少年団 B

「中学生の部」▽優勝…南那須中学校 ▽準優勝…鳥山中学校 B

個人の部

「小学2年生以下の部」▽準優勝…井口向 (鳥山剣道スポーツ少年団)

「小学3・4年生の部」▽優勝…小西勇太 (宏倫剣道スポーツ少年団) ▽準優勝…渡邊錬 (宏倫剣道スポーツ少年団) ▽第3位…小森咲芽 (鳥山剣道スポーツ少年団)

「小学5・6年生の部」▽優勝…鈴木佳実 (宏倫剣道スポーツ少年団) ▽準優勝…北側雄大 (宏倫剣道スポーツ少年団) ▽第3位…青柳侑晟 (宏倫剣道スポーツ少年団)、伴伊純 (宏倫剣道スポーツ少年団)

「中学生男子の部」▽優勝…滝口恭弘 (南那須中) ▽準優勝…新井健介 (鳥山中)

▽第3位…小池智也 (南那須中)

●第32回栃木県スポーツ少年団柔道交流大会 (11月13日(日)、栃木県武道館)

「小学5・6年生軽量の部」▽第3位…塩田優介 (南那須柔道スポーツ少年団)

●第32回四倉町少年空手道演武大会 (11月20日(日)、いわき市四倉町クリナップ井上記念体育館)

「小学3・4年生男子 組手の部」▽準優勝…平野真広 (南那須空手道スポーツ少年団)

「中学生女子 形の部」▽優勝…田崎裕乃 (南那須空手道スポーツ少年団)

「中学2・3年生女子 組手の部」▽準優勝…田崎裕乃 (南那須空手道スポーツ少年団)

●第39回栃木県スポーツ少年団剣道交流大会兼第39回全国スポーツ少年団剣道交流大会県予選会 (11月20日(日)、栃木県体育館)

「小学5年生男子の部」▽優勝…鈴木佳実 (宏倫剣道スポーツ少年団)

●第27回矢板市空手道連盟選手権大会 (11月23日(日)、矢板市体育館)

「中学生以上型の部(男女混合)」▽第3位…田崎裕乃 (南那須空手道スポーツ少年団)

「一般男子組手の部」▽優勝…峰岸翔太

●第4回グラウンド・ゴルフ市民交流親善大会 (11月27日(日)、鳥山運動公園)

広告掲載募集中

■掲載基準

位置: 各ページの最下段(表紙除く)
 サイズ: 縦4・7cm×横8・4cm
 料金: 単色 1回5千円
 カラー 1回1万円(裏表紙)
 申込: 掲載希望の前月10日まで
 詳しくは、総合政策課広報統計グループ(☎0287-83-1112)までお問い合わせください。

なお、「広報お知らせ版」への広告掲載や、市ホームページへのバナー広告掲載も同時に募集しています。

■おわびと訂正… 12月号P22「スポーツの結果」第11回那須烏山市秋季市民ソフトテニス大会【中学生男子の部】の結果で、「優勝: 滝口夏叶・高徳勇斗(南那須中)」とあるのは、「優勝: 滝口夏叶・高雄勇斗(南那須中)」の誤りです。おわびし訂正いたします。

編集後記



○あけましておめでとうございませう! 編集後記を通じて皆さんに新年のごあいさつをするのも4回目となりました。取材先でカメラを持つ姿が定着してきたのか、カメラを構えていない日常生活でも、「あ、カメラマンのお姉さんだなんて子どもたちには言われるようになりました(笑)」
 ○みなさんの2016年はどんな年でしたか? 毎年12月に発表される、その年の世相を漢字一文字で表す漢字は「金」でした。私は、「幸」です! なぜなら、親友の結婚式でたくさんの幸せオーラを浴び…そして、自分へのご褒美に新しいカメラを購入したからです。まだ家族には言っていないんですが、ほかにもいろいろなことがありました。たが、トータルして幸せな1年でした。2017年、今年はどんな年になるか楽しみです。

○ところで、今月号の広報紙を開いてビックリしたのではないのでしょうか? 新たな年の始まりと、鳥山の山あげ行事「ユネスコ無形文化遺産登録を祝して、オールカラー」にしてみました。来月号からは、また元に戻りますが、今後とも「広報なすからすやま」をよろしく願っています。



Information



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

★一般図書★

『大人の気づかい』 坂東 眞理子
『人生の流儀』 萩本 欽一
『会社はいつ道を踏み外すのか』 田中 周紀
『片づく家のアイデア図鑑』 田中 ナオミ
『とらわれない』 五木 寛之
『笑って、泣いて、考えて。』 永 六輔
『私立新宿歌舞伎町学園』 新堂 冬樹
『i』 西 加奈子
『掟上今日子の旅行記』 西尾 維新

★児童図書★

『井伊直虎』 那須田 淳
『お金のヒミツなぞとき図鑑』 泉 美智子
『伝統食』 野崎 洋光
『いっしょにまなぼうせいかつ』 大門 久美子
『チキン!』 いたう みく
『バクのバンバン、町にきた』
ポリー フェイパー

『おかしなこともあるもんだ』 いしい ひろし
『ポコポコミルク』 さかい さちえ
『ぜったいがっこうにはいかないからね』
ローレン チャイルド
『なつみはなんにでもなれる』
ヨシタケ シンスケ

★CD★

『Are You Happy?』 ARASHI
『宇宙図書館』 松任谷由美
『人間開花』 RADWIMPS
『縁』 G R e e e n
『至福の眠れるクラシック』
タマーシュ ヴァーシャーリ ほか
『ザ・ベスト・オブ・ボブ ディラン』
ボブ ディラン
『JOANNE』 レディー ガガ
『ジャーナルズ』 ジャスティン ビーバー
『アニソンLOVE! 選抜組』 FLOW ほか

2016.12.1現在
()対前月比

人口 26,569(-58)

男 13,143 女 13,426

出生 6 死亡 34

転入 56 転出 86

世帯数 9,412

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

齋藤 穂 選

月冨ゆる無人の駅に終電車

小針 久子(月 次)

手作りの柿酢で仕上げ菊膳

高野 良子(下川井)

太平寺姫も眺むる紅葉かな

伊東 澄子(中 央)

夜明前雪搔く音に父ありき

伊藤 博志(田野倉)

川柳

篠崎 酔月 選

山茶花に初雪積もる朝となり

小口 格男(興 野)

満員時スーツケースも椅子になり

五月女佳子(谷浅見)

歯に衣を着せぬ昭和の名司会

鈴木 幸子(志 鳥)

初詣みんな長生きしたい顔

川俣登志子(旭)

短歌

福澤 悦子 選

木枯らしの中夏作を片付けるありがとう枯れ

し蔓見ればさみしく 平野フミ子(向 田)

白き皿に盛りたる熟柿こたつにて一さじ食め

ば頭も冴ゆる 高野 久子(大 桶)

菜を持ちひとり暮らしの人訪えば新雪の庭軒

の干柿 古内 晴代(金 井)

戸を繰れば朝日を受けし紅葉の色鮮やかに際

立ち映ゆ 石川 ミチ(大 桶)

作品集募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計グループ
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

ご寄附ありがとうございます★

ふるさと応援寄附金

・大和田尚司様(東京都墨田区)、小林
昌彦様(東京都豊島区)、関昌之(東京都西
東京市)、水野真様(神奈川県横浜)、橋本
邦夫様(東京都目黒区)、柴崎栄二様(東
京都文京区)、奥畑康秀様(神奈川県横浜)、
石塚有佳里様(東京都大田区)から1万
円が本市に寄附されました。

・小西恭示様(兵庫県姫路市)、大町之
夫様(埼玉県新座市)、三箇自治会様か
ら3万円が本市に寄附されました。
・米山睦夫様(神奈川県横浜)から7
万円が本市に寄附されました。

・匿名希望者様49人から89万円が
本市に寄附されました。

社会福祉事業寄附金

・匿名希望者様から3万円が本市
に寄附されました。

■市内の横断歩道に横断旗80本と
旗入器16基が設置されました。こ
れは、道路を横断する歩行者の事
故防止を目的に次の事業所から贈
られたものです。ぜひ、ご利用く
ださい。

寄贈事業所名(敬称略順不同)

BX西山鉄網(株)、(株)アヤラ産業、
(株)野村建設、石井自動車、(有)本丸
産業、大笹工務店、古内接骨院鍼
灸治療院、機能訓練デイサービス
さくら、ハビネス

シリーズ

鳥山高校ってこんなところ！部活動を知ろう編⑩

陸上競技部

広報「なすからすやま」では、鳥山高校の部活動で頑張る生徒を紹介します！



男女11人で活動する陸上競技部。今年度は、女子走高跳の競技では関東大会出場、男子5000mでは県大会2位、男子の駅伝でも県大会で7位と、様々な種目で活躍しています。昨年度についても、女子走高跳では全国大会、男子やり投げでは関東大会に出場するなど、優秀な成績を数々残しています。部の目標は、「すべての種目で県大会上位入賞をすること」。現在は、オフシーズンのため、基礎体力づくりに取り組む部員たちですが、県の春季大会に向けてそれぞれ意識を高めています。



2年(市貝町) 短距離部長 佐藤杏さん

来年度、一緒に鳥山高校の陸上競技部として活動してくれる新入生の皆さんをお待ちしています。私たちと、県大会上位入賞、そして、関東大会出場を目指しましょう！

南那須図書館に

おはなし隊がやってきた！

11月26日(土)、(株)講談社による「全国訪問おはなし隊」が、南那須図書館にやってきました。「全国訪問おはなし隊」とは、内外装を装飾し、550冊以上の絵本を載せたキャラバンカーで全国各地をまわり、子どもたちへの「読み聞かせの輪」を広げる事業です。

当日、ピンク色に染まったキャラバンカーが図書館駐車場に到着すると、子どもたちは興味津々な様子で車内へ。数多く積まれた絵本のなかから次々と手に取り、親子で一

緒に読む様子が見られました。また、同図書館内で「おはなし隊」の隊員らによる絵本や紙芝居の読み聞かせも行われ、訪れた約30人の親子連れからは「楽しかった」「また来て欲しい」といった声が聞かれました。



上:キャラバンカーの中にはたくさんの図書。
下:絵本を楽しむ親子。

